



問 総合政策課 ☎ 65-1210 FAX 65-1216

10年先、100年先の
本市の未来・あるべき姿を見据えて



2021 令和3年度 施政方針

2月22日、第1回市議会定例会で、石川市長は令和3年度施政方針および予算提案説明を行いました。「施政方針」とは、令和3年度の市政運営に向けての基本的な考え方と主な施策を示すものです。

今月は、この施政方針の一部と第六次新居浜市長期総合計画、および新年度予算の概要を紹介します。

新型コロナウイルス 対策について

本市では、新型コロナウイルス感染症対策として、市民生活と地域経済を守るため、国の地方創生臨時交付金などを活用し、市内の小中学校などへ手指消毒液を配布しました。また、感染拡大の防止や売り上げが減少した市内事業者へ給付金を支給し、雇用の維持と事業の継続を図るなど、総額148億円余りの予算措置を行い、新型コロナウイルス対策を行ってきました。

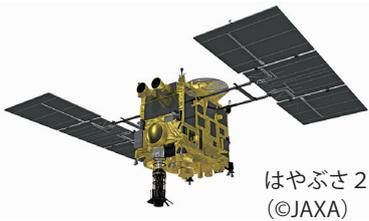
今後においても、市民の皆様
の生活を守り、経済の回復
に向け取り組みます。

また、新型コロナウイルス
感染症予防ワクチンの接種に
ついては、まず、医療従事者
や高齢者への接種が滞りなく
実施できるよう、体制を強化
するとともに、ワクチン接種
推進グループを設置し、準備
を進めているところです。
引き続き、全市民への接種
に向け万全を期したいと思
います。

はやぶさ2 プロジェクトの成功

こうした中、昨年末、我が
国の夢と希望を乗せて宇宙に
旅立った「はやぶさ2」か
ら、太陽系の起源を探る岩石
の入ったカプセルが地球に帰
還しました。

このプロジェ
クトの成功は、
住友重機械工業
新居浜工場をは
じめとする本市
ものづくり企業
の高い技術力に
支えられたもの



はやぶさ2
(©JAXA)

であり、ものづくりのまち新
居浜にとって、全国に誇れる
うれしいニュースでした。

移住に適した自治体 全国14位にランクイン!

さらに、雑誌「AERA（ア
エラ）」の2020年の8月
号「コロナ時代の移住先ラン
キング」において、本市が移
住に適した自治体の全国14位
に選ばれました。このことは、
本市が「Hello! NEW 新居浜」
を合言葉に取り組んできた、
シティブランド戦略の大きな
成果であり、これまで推進し
てきた「地方創生への取り組
み」が着実に実を結びつつあ
るものと手ごたえを感じてい
ます。



移住定住ポータルサイト（新居浜 Life）

市民の誰もが「幸せ」を実感できる 「笑顔輝く新居浜市」の実現を目指して

令 和3年度からスタートする本市の最上位計画である「①第六次新居浜市長期総合計画」、2年目を迎える「②第二期新居浜市総合戦略」、近い将来発生が懸念される南海トラフ巨大地震に備えた防災・減災対策の充実・強化に向け、昨年策定した「③新居浜市国土強靱化地域計画」の3つの計画を着実に推進することに重点を置き、公約である「7つの夢の実現」と新しい新居浜の創造に挑戦します。

①第六次新居浜市 長期総合計画の推進

将来都市像「一豊かな心で
幸せつむぐ一人が輝く
あかがねのまちにいほま」
を目指して

本市は元禄4（1691）年、別子銅山の開坑により、鉱業、化学、重機械、電力、建設業などの産業が発展し、先人の知恵と精神、尊い努力によって、鉱山町から工業都市、ものづくり産業の集積都市へと発展してきました。

「あかがねのまち」は、別子銅山開坑以来の新居浜の歴史であり、世界に誇ることができる地域の宝です。その誇りを本市のアイデンティティーとするため、「あかが

ねのまち」を継承します。この将来都市像を実現する

ため、「未来を創り出す子どもが育つまち」、「健康で、い

きいきと暮らし支えあうまち」など、6つのまちづくりの目標に加え「計画の推進」による持続可能なまちの7つの柱を掲げ、各種施策を着実に進めます（※長期総合計画の概要はP6・7に掲載）。

大型プロジェクトへの取り組み

また、これまで、懸案だった大型プロジェクトについても計画に位置付け、財政状況

や社会経済情勢などを十分に勘案し、着実に取り組みます。まず、「総合運動公園」については、来年度から基本計画の策定に向け取り組みます。また、「市民文化センター」については、令和9年に耐用年数が経過することも踏まえ、PFI（民間資金などの活用による公共施設の整備促進）などの新たな整備手法も視野に入れ、施設整備に向けた準備を進めます。

デジタル化およびカーボンニュートラルへの取り組み

また、デジタル化の推進やカーボンニュートラル（※1）に向けた取り組みでは、デジタル社会構築の基盤となるマイナンバーカードの普及、ICTやIoTなど先進的技術の活用によるスマートシティの推進やGIGAスクール構想（※2）に取り組みます。さらに、市内SDGs（※3）登録企業のエネルギー利用最適化診断にかかる費用や、省エネ・再エネ設備投資に対する補助を行うなど、産業・環境共生型設備導入支援を行います。



市庁舎と消防防災合同庁舎

※1 何かを生産したり、一連の人為的活動を行った際に、排出される二酸化炭素と吸収される二酸化炭素が同じ量である、という概念
※2 児童生徒向けの1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残さずことなく、公正に個別最適化された学びを実現させる構想



② 第2期新居浜市 総合戦略の推進

人口減少問題への取り組み

本市では、東京圏への一極集中の是正と人口減少問題に対応するため、令和2年度を初年度とする5カ年計画の「第2期新居浜市総合戦略」を策定し、取り組みを進めているところです。

「第2期総合戦略」では、Society 5.0（※4）の技術やSDGsを原動力としたまちづくりなど、新たな視点も取り入れ、「雇用創出と人材育成による産業の振興」、「関係人口の創出と交流・定住人口の拡大」、「子育て支援の充実と健康長寿社会の実現」、「多様な連携と時代に合ったまちづくりの推進」の4つの基本目標を掲げ、「住みたい住み続けたいあかがねのまち」の実現を目指し、強力に推進します。

子ども医療費助成の拡充

特に、全国的な出生数の減

少に対応するため、子育て支援の新たな取り組みとして、これまで中学卒業までであった子どもの医療費助成を、10月から18歳までに延長し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

③ 新居浜市国土強靱化 地域計画の推進

国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を受け、本市でも今後発



生が予想されるさまざまな災害に対して、市民や地域、企業、行政が手を取り合い、自助・共助・公助の精神で一体となつて地域強靱化に取り組むため、「新居浜市国土強靱化地域計画」を策定しました。

今後は、がけ崩れ防災対策、橋梁長寿命化、臨港道路の改修など、この計画に基づき、国などの制度を活用しながら災害に強いまちづくりを推進します。

7つの「夢」の 実現に向けて

幸福を求むる者は
夢なかるべからず…

今年のNHK大河ドラマ「青天を衝け」の主人公であり、2024年発行予定の新刊「一万円札の顔」として注目されている近代日本経済の父、渋沢栄一の言葉に、「夢なき者は理想なし、理想なき者は信

念なし、信念なき者は計画なし、計画なき者は実行なし、実行なき者は成果なし、成果なき者は幸福なし、ゆえに幸福を求むる者は夢なかるべからず」という言葉があります。

人は、「夢」を持つことで理想、信念を持ち、計画を立案することができる。その計画を行動に移すことで、成果が生まれ、幸せを手にすることができるという教えだと考えます。私は、市長就任以来、「共につくろう笑顔輝く新居浜市夢をかたちにチーム新居浜」のスローガンのもと、「安全で快適に暮らせる都市の実現」、「活力ある産業活動の実現」など7つの夢の実現に向けて真摯に取り組んできました。

令和3年度は、この7つの夢の実現に向け、第六次長期総合計画、第2期総合戦略、国土強靱化地域計画の3つの計画に基づき、市民の皆様と行政が一体となった「チーム新居浜」で、各種施策をさらに深化させて、市民の誰もが「幸せ」を実感できる「笑顔輝く新居浜市」を実現してゆきます。

※3 2015年9月の「国連持続可能な開発サミット」で採択された2030年までに達成を目指す世界共通目標
※4 IoTによりサイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を連携し、すべての物や情報、人をつなぐとともに、AIなどの活用により量と質の全体最適をはかる社会のこと

第六次新居浜市長期総合計画始動！

—豊かな心で幸せつむぐ—
人が輝くあかがねのまちにいはま

令和3年度から新たに「第六次新居浜市長期総合計画」がスタートしました。これからの新居浜市をどのように作っていくか、その方向性を描いたまちづくりの指針となる計画です。6つのまちづくりの目標に、「計画の推進」を加えた7つの柱を掲げ、持続可能なまちづくりを推進します。

長期総合計画とは？

- ▶ 「市の将来像」を描き、実現方を明らかにする3層構造の計画
- ▶ 10年計画(10年に1回策定)
- ▶ 市の最上位計画
- ▶ 今回は第六次計画
- ▶ 期間は2021～2030年

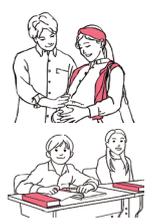


→ダイジェスト版
(この表紙が目印) 4月下旬に各家庭へダイジェスト版の配布を予定しています。漫画を中心に編集しています。ぜひ一読ください。



目標 01

未来を創り出す子どもが育つまちづくり (子育て・教育)



- 高校卒業までの医療費無料化の実施
- 小中学校体育館への空調整備
- 新学校給食センターの建設・供用
- 教育現場におけるICT化の推進
- 学校の適正規模などに関する方針決定・学校施設の計画的な改修・更新
- (児童生徒へ1人1台タブレット端末を配布)

※ 今後10年間の主な取り組み



目標 02

健康で、いきいきと暮らし、支えあうまちづくり (健康・福祉)



- 新型コロナウイルス感染症などのまん延予防対策の実施
- 医師・歯科衛生士確保のための奨学金貸し付けなどの制度の啓発
- 休日夜間急患センターの建替え
- 健康・長寿を目指した地域拠点づくり事業の実施
- 児童発達支援センターの設置



目標 03

活力とにぎわいにみち、魅力ある職場が生み出されるまちづくり (経済・雇用)



- 中小企業振興条例・企業立地促進条例に基づく企業への支援
- 働き方改革やSDGsの推進に取り組む企業への支援
- 近代化産業遺産群や伝統行事を活用した観光の振興
- 新たな企業用地の確保
- 新居浜版DMO(観光地域づくり法人)の設立



目標 04

安全・安心・快適を実感できるまちづくり (都市基盤・防災・防犯・消防)



- JR新居浜駅の南側における道路などの基盤整備の推進
- 上部東西線などの市域内幹線道路網の整備促進
- 滝の宮公園や湧水空間などの再整備や利活用の推進
- 消防防災合同庁舎を核とした消防体制・危機管理体制の強化
- 公営住宅等長寿命化計画に基づく公営住宅などの計画的な建替え
- MaaS(※5)などによる公共交通機関の効率化、新しい移動サービスの検討

※5 スマホアプリにより、複数の公共交通機関やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせで検索、予約、決済などを一括で行うシステム



2030年の目標人口



111,000人

まちの将来都市像 (スローガン)

—豊かな心で幸せつむぐ—
**人が輝く
あかがねのまち
にはま**

六次計画の特徴は？

- ①市の取り組みと「SDGs」の関係を分かりやすく説明
- ②イラスト・写真を多用し、概要版は漫画を中心に編集
- ③アフターコロナの時代を見据えテレワークなど「新しい生活様式」への対応を明記
- ④最重要課題は「人口減少問題」、
「新居浜市総合戦略」が重点プロジェクト

目標 05

人と地域の力で豊かな心を育み、つながり、学び合うまちづくり
(人権・協働・社会教育・文化・スポーツ・コミュニティ)



- 生涯活躍のまち拠点施設（旧若宮小学校）を活用した多世代交流の促進・産業振興
- 市民文化センター（新施設）の基本構想・基本計画の策定、整備促進
- 総合運動公園基本計画に基づく事業化に向けた取り組みの推進
- あかがねミュージアムなどでの文化芸術事業の充実
- 旧端出場水力発電所および住友山田社宅6棟の保存活用・整備
- 旧広瀬邸（重要文化財・名勝）の保存活用計画の策定、整備促進
- 地域課題の解決に向け取り組む地域運営組織の形成推進

目標 06

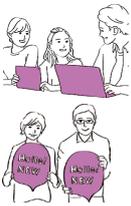
人と自然が調和した快適に生活できるまちづくり
(地球環境・生活環境・上下水道)



- 省エネルギー・再生可能エネルギー設備導入に対する支援
- ごみ処理の有料化の検討
- ごみステーションの適正管理・利用ルールの確立
- 上下水道施設の維持管理および適正な料金体系の導入
- 公共下水道全体計画および事業計画区域の検討
- 斎場施設の改修および適正管理の推進

計画 の推進

持続可能なまちづくりの推進（行財政運営）



- 働く場所（テレワーク環境）の整備、テレワークなどの推進
- ICTを活用した住民向けサービスの充実
- お試し移住の推進、移住支援住宅の充実
- SNSを活用した効果的な情報発信
- スマートシティの実現に向けた取り組みの推進

将来
都市像

—豊かな心で幸せつむぐ— **人が輝く あかがねのまち にはま**

"豊かな心で幸せつむぐ"とは

市民みんなが心の豊かさを実感できるまちを目指します。また、その豊かさ・幸せを次の世代に引き継ぎます。

"人が輝く"とは

年齢を問わず誰もが光り輝き、自分の力を生かしながら生涯活躍できるまちを目指します。

"あかがねのまち"とは

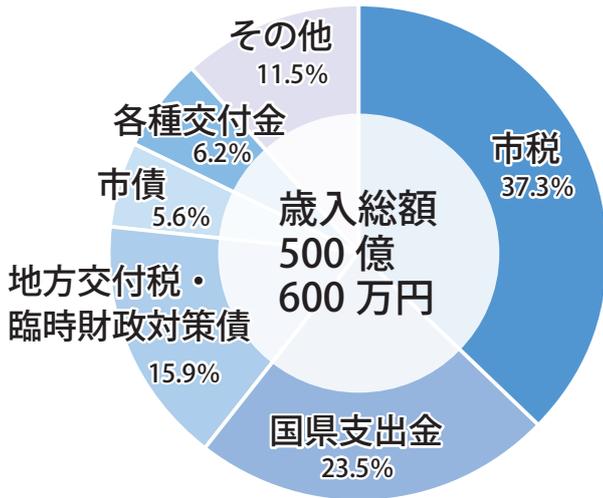
地域の素晴らしい宝である別子銅山の歴史と誇りを再認識するとともに、まちのアイデンティティーとするため、「第五次長期総合計画」の将来都市像に掲げた『あかがねのまち』の精神を、「第六次長期総合計画」にも引き継ぎます。

一般会計の歳入

令和3年度 新居浜市の予算

一般会計は対前年度比1%のマイナス

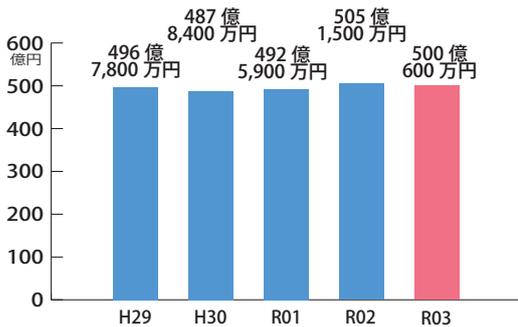
500億 600万円



令和3年度の一般会計当初予算は、歳入、歳出ともに500億600万円となっており、昨年度と比べるとマイナス5億919万円、1%の減額となっています。なお、国民健康保険事業、介護保険事業などの6つの特別会計286億8,125万円、水道事業や公共下水道事業など3つの企業会計115億989万円を合計した新居浜市全体の予算規模は、901億9,714万円となっています。

一般会計当初予算額の推移

令和3年度 特別会計の当初予算額



	令和3年当初	令和2年当初	増減額
渡海船事業	1億9,405万4千円	2億7,068万2千円	△7,662万8千円
住宅新築資金等貸付事業	-	488万7千円	△488万7千円
平尾墓園事業	3,402万6千円	2,735万8千円	666万8千円
国民健康保険事業	124億7,736万3千円	128億3,573万4千円	△3億5,837万1千円
介護保険事業	139億5,381万8千円	139億4,893万3千円	488万5千円
後期高齢者医療事業	18億4,355万6千円	18億1,266万3千円	3,089万3千円
工業用地造成事業	1億7,843万4千円	1億2,759万2千円	5,084万2千円
合計	286億8,125万1千円	290億2,784万9千円	△3億4,659万8千円

※住宅新築資金等貸付事業特別会計は、3月31日をもって廃止となりました。

1.8%減となっています。

少を見込んだことなどにより、

税については、償却資産の減

影響により7.8%減。固定資産

コロナウイルス感染症などの

市民税が個人・法人とも新型

なお、市税収入については、

16%などとなっています。

円（前年度比9.2%増）で約

臨時財政対策債が79億5千万

を調整するための地方交付税・

地方公共団体の財源の不均衡

0.917億5千271万円（前年度比

補助金などの国県支出金が

共事業を実施するための国庫

護などへの国庫負担金や、生活保

実施する児童手当や、生活保

次に、国の制度に基づいて

全体の約37%を占めています。

円（前年度比3.6%減）で歳入

などの市税で、186億3千165万

税、固定資産税、軽自動車税

割合が一番大きいのが、市民

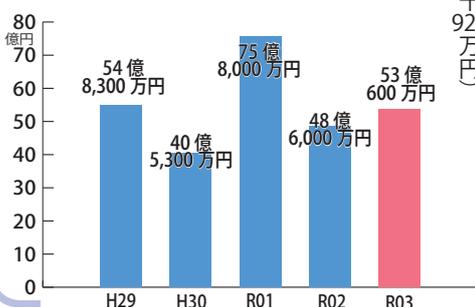
歳入（収入）と

歳出（支出）の内訳

歳入について

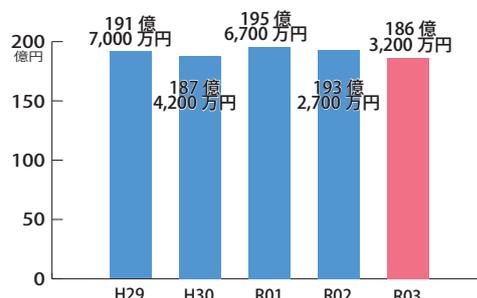
資料

市債（借入金）の推移



市債は、対前年度比4億4千590万円、9.2%増の53億620万円となっています。[増減の主な要因]▼公営住宅建設事業債（2億9千320万円）▼臨時財政対策債（8億9千930万円）▼港湾建設事業債（△2億330万円）▼公民館施設環境整備事業債（△1億2千920万円）

市税収入の推移



市民税：個人・法人とも新型コロナウイルス感染症などの影響により7.8%減▼固定資産税：償却資産の減見込みなどにより1.8%減▼その他：市たばこ税の増収により7.1%増

※平成28～30年度は決算額、平成31年度、令和2年度は当初予算額



当初予算のポイント

POINT

1

「子育てしやすいまちづくりと人口減少対策の充実・強化」

- 高校生などの医療費無料化
- 愛顔の子育て応援事業費
- 県外からの移住、定住の促進など



POINT

2

「防災・減災対策（国土強靱化）」

- 消防自動車整備事業
- 橋りょう長寿命化事業など



POINT

3

「ICT・デジタル化の推進」

- 小中学校 ICT 教育の充実
- 個人番号カード（マイナンバーカード）交付の推進など



POINT

4

「地域経済の活性化」

- 大島七福芋の作付け拡大
- グリーンイノベーション振興費など



POINT

5

「コミュニティの活性化」

- 花いっぱいのまちづくり事業費
- 協議会型地域運営組織モデル事業など

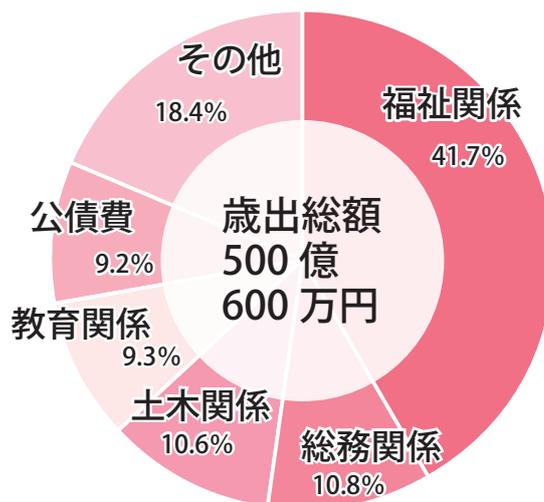


第六次新居浜市長期総合計画、第2期新居浜市総合戦略を踏まえ、6つのまちづくりの目標+計画の推進の着実な実行を目指します。

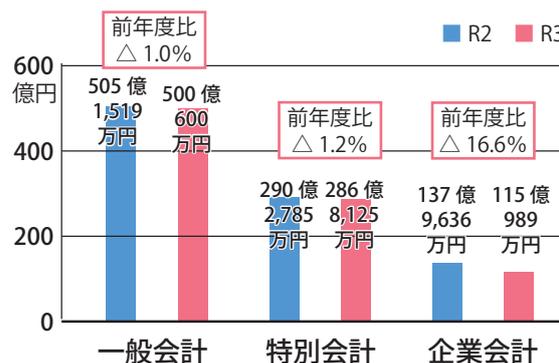
☎ 財政課 ☎ 65-1220

FAX 65-1216

一般会計の歳出



令和3年度 会計別予算額



歳出について

割合が一番大きいのが保育園の運営費や、介護保険事業、国民健康保険事業特別会計への繰出金など、福祉関係の支出が208億8千72万円（前年度比0.6%減）で約42%を占めています。次に、職員の人件費や、庁舎の管理、産業遺産の整備など総務関係の支出が54億1千124万円（前年度比3.5%増）で約11%、道路の新設や改良、公園整備、公共下水道

事業会計への負担金など土木関係の支出が53億1千20万円（前年度比3.9%減）で約11%などとなっています。



財政課 矢部 杏菜